

東ごあいさつ

創立50周年にあたって

砺波市長 上田 信雅

砺波東部小学校創立50周年を心からお祝い申し上げます。

本校は、昭和36年に砺波市として初めての統合小学校として創立されました。

爾来50年、歴代の校長先生、教職員の方々、地域の皆様のご努力により立派な校風を作っ

てられましたことに深く敬意を表します。

現在、市内では児童数が最も多い小学校となり、平成15年から5年間にわたって本校舎の耐震化、増改築事業を行い「地域と共にある学校・環境と共にある学校」として、平成19年度に現校舎が完成いたしました。

これからも、地域の皆さんとの活発な交流をとおして、心と体を鍛え、次代を担う子どもたちが育っていきますよう、祈念申し上げましてお祝いの言葉といたします。

祝 辞

砺波東部小学校
教育振興会会長 米原 蕃

このたび、砺波東部小学校が創立50周年をお迎えになられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昭和36年に発足した田園の中の小学校も、砺波市の発展に伴い、近年は700名を超える児童を有する学校に成長いたしました。

この間、子どもたちはスポーツに、学習に、

そして地域との交流活動に数々の賞を受賞するなど活発な足あとを残し続けており大変頼もしく思っております。

ご指導をいただいた教職員の皆様と地域の多くの方々の献身的なご協力に心より深く感謝を申し上げる次第です。

教育振興会も子どもたちの健やかな成長を願い、今後も力いっぱい活動してまいりますので変らぬご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

創立50周年に寄せて

校長 高田 裕法

杉木立ちに囲まれた屋敷林の点在する散居の里。この地に人々の期待を集め、砺波市では最初の統合小学校が開校して半世紀が過ぎました。

この間、砺波東部小学校は一貫して『豊かな人間性と知性をはぐくみ、創造力と実践力をもった心身ともに健康な子どもを育てる』ことを学校の教育目標に掲げ、学業・運動ともに様々な成果をあげて今日を迎えました。

現在、学舎を巣立った卒業生は既に五千名を超え、各界各層での活躍を耳にします。砺波東部小学校教育の充実と発展に寄与された地域の皆様、教職員先輩諸氏に心から敬意を表するものであります。

さて、本校創立50周年を前に、平成19年度には新校舎が完成しました。多くの方々にご尽力いただいたお陰様でたいへん立派な学校を建てていただきました。

私たち教職員一同は、本年をさらなる飛躍の年ととらえ、保護者や地域の皆様方と手を携えて、改めて『日本一の学校』づくりに邁進したいと考えています。

創立50周年を迎えて

平成23年度PTA会長
記念事業実行委員長 倉田 雅典

砺波東部小学校創立50周年の節目の年にあたり、記念事業の一つとして、この記念誌を発刊いたしました。

これは、本校半世紀の歴史と伝統、多くの実績を確認し、次の世代への橋渡しとなる重要な役割をもった、非常に意義深いものと考えます。

現在は、快適な環境の中で、児童がのびのびと学習に励んでおりますが、50年の間には、

幾多の苦難があったことと推察されます。

これらを乗り越え、今日の充実のためにご努力頂きました、市当局、学校、地域の先輩の方々に対し、PTAを代表し、心より感謝申し上げます。

時は移り変わり、人は変わっても、素晴らしい伝統は、地域を始めとするたくさんの方々熱意に支えられながら、創造、発展し、充実を遂げることであろうと確信しています。

今後とも、砺波東部小学校のために尚一層のご指導、ご鞭撻、ご協力をお願いしご挨拶といたします。